

第1回臨時会 予算決算委員会（全体会） 会議録

=====

日 時 令和5年5月19日（金曜日）

午前11時40分開会、午後1時46分閉会

場 所 第1委員会室

日 程

1 開 会

2 委員長あいさつ

3 審査内容

議案第39号 令和5年度土浦市一般会計補正予算（第3回）

4 閉 会

出席委員（24名）

委員長	平石	勝司
副委員長	矢口	勝雄
委 員	竹内	裕
委 員	寺内	充
委 員	古沢	喜幸
委 員	吉田	千鶴子
委 員	海老原	一郎
委 員	篠塚	昌毅
委 員	小坂	博
委 員	鈴木	一彦
委 員	下村	壽郎
委 員	今野	貴子
委 員	島岡	宏明
委 員	勝田	達也
委 員	目黒	英一
委 員	奥谷	崇
委 員	福田	勝夫
委 員	平岡	房子
委 員	根本	法子
委 員	田中	義法
委 員	滝田	賢治
委 員	吉田	直起
委 員	菅井	歩美

委 員 柳澤 健二

欠席委員（０名）

説明のため出席した者（６名）

副市長	東郷 和男
副市長	片山 壮二
市長公室長	船沢 一郎
議会事務局長	櫻井 良哉
政策企画課	佐々木 啓
財政課長	山口 正通

事務局職員出席

次 長	天貝 健一
次長補佐	小野 聡
主 査	津久井 麻美子
主 査	松本 裕司
主 幹	高橋 陽平

傍聴者（０名）

○平石委員長 それでは、お疲れのところお集まりいただきまして、ありがとうございます。それでは付託をされました補正予算審査の前に、先日、正副委員長を内定していただいておりますが、正式に正副委員長を決めて決めさせていただきたいと思います。内定の通り、委員長は私平石、また副委員長には矢口勝雄委員とすることで皆様よろしいでしょうか。

(「異議なし」との声あり)

○平石委員長 それでは皆様改めまして、よろしくお願いいたします。それでは、まず私の方から一言御挨拶をさせていただきます。今回委員長になりました、平石でございますどうぞよろしくします。続いて副委員長より御挨拶を申し上げます。

○矢口副委員長 副委員長を拝命いたしました矢口勝雄でございます。スムーズな議事運営に努めたいと思います。よろしくお願いいたします。

○平石委員長 それでは、予算決算委員会を開会いたします。皆様の御協力をお願い申し上げます。議事を進めてまいりたいと存じます。まず、当予算決算委員会へ付託されました議案第39号令和5年度土浦市一般会計補正予算第3回の内、歳入についての審査を行います。この全体会での質疑は、歳入についての質疑のみをお願いを致します。歳出については、分科会において審査をしていただきます。また分科会終了後、再度、全体会を開催し、予算決算委員会としての結論をまとめますので、よろしくお願いいたします。早速ですが審査に入ります。サイドブックス、予算決算委員会、令和5年、5月19日開催を御準備願います。それでは、議案第39号令和5年度土浦市一般会計補正予算第3回第1表歳入歳出予算補正中歳入全部を議題といたします。執行部より説明願います。

○佐々木政策企画課長 政策企画課でございます。私の方からは、まず本臨時会におきまして国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を、活用いたしました事業について、補正予算を計上させていただいております。その地方創生臨時交付金の概要につきまして御説明をさせていただきます。タブレットの方では、この予算決算委員会の5月19日開催の、令和5年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金についてお開き願います。まず1の、令和5年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を御覧いただきまして、この地方創生臨時交付金でございますが、これまでも国から感染症対策ですとか、感染終息後の経済対策などへの重点的支援を目的といたしまして、7回ほど交付されてございます。そのような中、昨年度の末に、昨今のエネルギーや食料品価格等において物価高騰等の影響を受けている。生活者事業者に対しまして、より重点的に活用されるよう、新たに電力ガス、食料品等価格高騰重点支援地方交付金として、交付されることとなったものでございます。その下の2の交付限度額を御覧いただきまして、今回は二つの区分において、それぞれ限度額が示されてございます。まず一つ目といたしましては、物価高騰の影響が大きい低所得世帯への負担軽減を図ることを目的とした低所得世帯支援分で、限度額といたしましては今後の追加交付分も含め、5億6,955万8,000円となっております。続きまして二つ目といたしましては、エネルギー食料品価格等の物価高騰の影響を受けた生活者や、事業者に

対し、支援を行うことを目的とした事業で、こちらは国において、効果的と考えられる推奨面にも示されてございますが、限度額といたしましては、3億2,570万2,000円となっております。今般の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の概要の説明につきましては以上となります。

○平石委員長 ありがとうございます。それでは続きまして、サイドブックの一度ホームの方にお戻りをいただきまして、本会議、令和5年第1回臨時会、事前配布資料、議案第39号から40号の御準備をお願いいたします。それでは、執行部から説明をお願いいたします。

○山口財政課長 今回の歳入の補正予算では、当初予算に見込めなかった事業費の財源として、国庫支出金、繰入金、合わせて、9億7,182万5,000円を増額計上し、総額を575億8291万4,000円とするものです。内容につきましては7ページをお願いいたします。16款国庫支出金、2項国庫補助金につきましては、合計の補正額の欄にございますように、786万円を増額計上するものです。1目総務費国庫補助金につきましては、説明欄に2項目ございますが、マイナポイント付与に係る事務補助事業に伴う増額計上及び財源の更正です。1項目めの、個人番号カード交付事務費補助金につきましては、マイナンバーカードの新規取得、健康保険証としての利用登録、公金受取口座の登録により、最大2万円分のマイナポイントの付与に関する申込期限が、5月末から9月末に延長されたことに伴い、申請事務を補助する支援窓口を9月末まで延長するための人材派遣の委託料や、期間延長を広報するためのチラシの作成料等について、全額、国庫補助となることから、その財源として同補助金を増額計上するものです。また、マイナポイント申込支援に要する経費の財源については、当初予算では、2項目めの、マイナポイント事業費補助金として計上しておりましたが、令和5年度は、1項目めの個人番号カード交付事務費補助金で措置されることとなったことから、当初予算分の歳入を更正し、同補助金を増額計上するものです。これに伴いまして、2項目めの、マイナポイント事業費補助金につきましては、財源更正により、減額計上するものです。続きまして、16款国庫支出金、4項国庫交付金につきましては、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の計上です。同交付金につきましては、先ほど政策企画課長から説明がありましたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止及び感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活の支援、コロナ禍における雇用の維持と事業の継続、経済活動の回復や経済構造の転換・好循環、原油価格・物価高騰等に直面する生活困窮者や事業者の負担を軽減するための事業など、地方公共団体が自由度高く活用することが可能な交付金です。今回の臨時交付金は、エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた生活者や事業者の支援を主たる目的とする、電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金であり、低所得世帯支援枠及び推奨事業メニューに分かれており、合わせて、合計の補正額の欄にありますように8億9,526万円を計上するものです。2目民生費国庫交付金につきましては、低所得世帯支援枠にあたるもので、電力、ガス、食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい低所得世帯に対して、1世帯あたり3万円を支給するための給付費や振込手数料、申請書

の郵送料、人材派遣等の委託料などの費用について、全額、国庫から交付されることから、その財源として価格高騰重点支援給付金給付事業費の地方創生臨時交付金を計上するものです。5目商工費国庫交付金につきましては、推奨事業メニューにあたるもので、新型コロナウイルス感染症や物価高騰の影響により、低迷している地域経済の再生・活性化を図るため、市民を対象として1世帯1セット、5,000円で1万円分の商品券を購入できる、100パーセントのプレミアムを付したプレミアム付商品券発行事業の財源として、地方創生臨時交付金を計上するものです。なお、推奨事業メニュー分の本市の交付限度額は、3億2,570万2,000円でございます。今回の補正により全額を充当するものです。20款繰入金、2項基金繰入金、1目財政調整基金繰入金につきましては、今回の一般会計補正予算において、歳出が歳入を上回ったことにより、財源に不足が生じることから、不足分6,870万5,000円を財政調整基金から繰り入れるものでございます。議案第39号土浦市一般会計補正予算第3回の歳入予算補正の説明につきましては、以上でございます。

○平石委員長 それでは、御質問ございますか。

(「なし」の声あり)

○平石委員長 それでは、賛否を確認いたします。この予算の歳入について、賛成とする方は、挙手を願います。

(賛成23名、反対0名)

○平石委員長 議案第39号については反対する委員はおりませんでした。では、この後、報告書の取りまとめを行います。報告書に盛り込みたい意見等がございますか。

(「なし」の声あり)

○平石委員長 それでは、総務市民分科会は、第3委員会室、文教厚生分科会は第2委員会室、産業建設分科会は第4委員会室で開催願います。分科会終了後、全体会を再開いたします。では、暫時休憩といたします。

【休憩：午後0時16分】

【再開：午後1時30分】

○平石委員長 それでは再開いたします。審査の流れですが、歳入と分科会の報告を行い、各分科会報告に対する質疑をした上で予算決算委員会としての採決を行います。その後、報告書をまとめてまいりますので、よろしくお願いいたします。では、サイドブックス、予算決算委員会、令和5年、5月19日開催の御準備をお願いします。サイドブックスの予算決算委員長報告書補正予算歳入を御覧ください。では報告いたします。御報告申し上げます。議案第39号の内、付託されました歳入の審査における主な内容を申しあげます。第16款国庫支出金、第2項国庫補助金は、マイナンバーカードの取得に伴うマイナポイントの申込期限の再延長に伴う個人番号カード交付事務費補助金の増などであります。第4項国庫交付金は、国の物価高騰対策としての新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の増であります。第20款繰入金は、収支不足を補てんするための財政調整基金繰入金の増であります。全ての審査が終了したことから、賛否を確認したところ、全員原案に賛成でありました。以上で報告を終わります。次に、

サイドブックス総務市民分科会長報告書補正予算をお開きください。それでは総務市民分科会長より御報告願います。

○奥谷総務市民分科会長 御報告申し上げます。議案第39号のうち、付託されました、総務市民分科会所管分の審査において、議論された内容を申し上げます。第2款総務費は、県が行うTXの延伸方面の正式決定に向けての動きに歩調を合わせ、TX土浦延伸を実現する会が実施する機運醸成に資する啓発事業等を支援するための補助金を交付するもので、第9次土浦市総合計画に位置付けたTXの土浦への延伸の実現に向けた取り組みを推進するものであります。また、マイナポイントの申込期限が9月末まで延長されたことに伴い、申し込み支援窓口業務に係る事務補助委託料などを増額計上するものであります。全ての審査が終了したことから、当分科会に付託されました議案第39号の歳出に対して、賛否を確認したところ、TXの土浦延伸について、人口減少社会にあって、沿線開発が成り立たないと考えられるという理由から反対の意見がございましたが、賛成多数でありました。以上で報告を終わります。

○平石委員長 次に、サイドブックス文教厚生分科会長報告書補正予算をお開きください。それでは文教厚生分科会長より御報告願います。

○矢口文教厚生分科会長 御報告申し上げます。議案第39号のうち、付託されました文教厚生分科会所管分の審査において、議論された内容について申し上げます。第3款民生費は、国による新型コロナウイルスに関する対策として、電力、ガス、食料品等の価格高騰の影響を受けた低所得の方々を支援するための給付制度が創設されたことから、住民税非課税世帯である、約1万8,000世帯に対して、1世帯あたり3万円を給付する事業費と事務費を計上するものです。全ての審査が終了したことから、当分科会に付託されました議案第39号の歳出に対して、賛否を確認したところ、全員原案に賛成でありました。以上で報告を終わります。

○平石委員長 次に、サイドブックス産業建設分科会長報告書補正予算をお開きください。それでは産業建設分科会副分科会長より御報告願います。

○今野産業建設分科会副会長 御報告申し上げます。議案第39号のうち、付託されました産業建設分科会所管分の審査において、議論された内容について申し上げます。第6款商工費は、新型コロナウイルス感染症拡大及びエネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響で低迷する地域経済の再生・活性化を図るため、1セット5,000円につき額面1万円分とするプレミアム率100パーセントのプレミアム付商品券を発行するものであります。市民を対象に、1世帯1セットを購入限度とするもので、地域消費の喚起を行い、消費者の購買意欲を向上させることで、市内事業者を支援するものであります。全ての審査が終了したことから、当分科会に付託されました議案第39号の歳出に対して、賛否を確認したところ、全員原案に賛成でありました。以上で報告を終わります。

○平石委員長 各分科会長報告への質疑や御意見はございますか。

（「なし」の声あり）

○平石委員長 質疑も無いようなのでここで採決いたします。議案第39号令和5年度土浦市一般会計補正予算第3回は、原案どおり決することに御異議ございませんか。

(「異議なし」との声あり)

○平石委員長 御異議なしと認めます。よって、議案第39号は全会一致にて原案どおり決しました。ここで委員長報告に盛り込むべき事項がありましたら御意見をお願いします。

(「なし」の声あり)

○平石委員長 無いようですのでこの程度といたします。ここで委員長報告書をまとめてまいりますので暫時休憩とさせていただきます。

【休憩：午後1時37分】

【再開：午後1時42分】

○平石委員長 それでは再開いたします。委員長報告書の取りまとめを行います。サイドボックス予算決算委員長報告書議案39号をお開きください。では朗読させていただきます。御報告申し上げます。本定例会において、当予算決算委員会に付託されました議案第39号令和5年度土浦市一般会計補正予算第3回につきまして、執行部から詳細な説明を求め、慎重に審査いたしました。以下、その審査の経過と結果について御報告申し上げます。今回の補正は、国から電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金が交付されることに伴い、低所得世帯の負担軽減事業費等を補正するものであります。歳入の主な内容につきまして、御説明申し上げます。第16款国庫支出金、第2項国庫補助金は、マイナンバーカードの取得に伴うマイナポイントの申込期限の再延長に伴う個人番号カード交付事務費補助金の増などであります。第4項国庫交付金は、国の物価高騰対策としての新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の増であります。第20款繰入金は、収支不足を補てんするための財政調整基金繰入金の増であります。次に、歳出の主な内容につきまして、御説明申し上げます。第2款総務費は、県が行うTXの延伸方面の正式決定に向けての動きに歩調を合わせ、TX土浦延伸を実現する会が実施する機運醸成に資する啓発事業等を支援するための補助金を交付するもので、第9次土浦市総合計画に位置付けたTXの土浦への延伸の実現に向けた取り組みを推進するものであります。また、マイナポイントの申込期限が9月末まで延長されたことに伴い、申し込み支援窓口業務に係る事務補助委託料などを増額計上するものであります。第3款民生費は、国による新型コロナウイルスに関する対策として、電力、ガス、食料品等の価格高騰の影響を受けた低所得の方々を支援するための給付制度が創設されたことから、住民税非課税世帯である、約1万8,000世帯に対して、1世帯あたり3万円を給付する事業費と事務費を計上するものです。第6款商工費は、新型コロナウイルス感染症拡大及びエネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響で低迷する地域経済の再生・活性化を図るため、1セット5,000円につき額面1万円分とするプレミアム率100パーセントのプレミアム付商品券を発行するものであります。市民を対象に、1世帯1セットを購入限度とするもので、地域消費の喚起を行い、消費者の購買意欲を向上させることで、市内事業者を支援するものであります。なお、第2款総務費において、TXの土浦延伸について、人口減少社会にあって、沿線開発が成り立たないと考えられるという意見がございましたが、採決の結果、全員原案に賛成でありました。以上で報

告を終わります。以上となります。報告書の内容はこちらでよろしいでしょうか。

(「異議なし」との声あり)

○平石委員長 ではこのあとの本会議において委員長報告をさせていただきますが、委員長報告に対する質疑はできません。質疑がある場合は、この場でお願いします。

(「なし」の声あり)

○平石委員長 それではこの内容で報告させていただきます。なお、字句その他の整理を要するものにつきましては、その整理を委員長に委任されたいと存じますが、御異議ございませんか。

(「異議なし」との声あり)

○平石委員長 ありがとうございます。それでは以上で予算決算委員会を閉会いたします。